

# 和楽荘だより



社会福祉法人 和楽会

2020年2月(50号)  
発行者  
介護老人福祉施設  
和楽荘 / 広報委員会  
広島市安佐南区伴西5丁目  
1432番地1  
TEL 082-848-5000  
FAX 082-848-4579  
URL  
<http://www.warakusou.or.jp>  
Eメール  
[info@warakusou.or.jp](mailto:info@warakusou.or.jp)

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!

## 和楽荘だより発刊50刊に寄せて…

和楽荘だよりの初回号は、平成14年に発刊し18年が経過しました。長年の歴史を感じています。最近の和楽荘だよりは、四半期に一度のペースで発刊し、和楽荘の動きをお伝えしています。

和楽会は、基本理念を「己の和」「連帯の和」「地域との和」とし、これら和の三原則により生まれる調和が、私たちの求めていく福祉であると掲げています。理念に則り、入居者・利用者様により良いサービスの提供に努めています。特に、平成28年の建て替えを機にユニットケアとなり、家庭に近い居住環境の中で、他の入居者様との良好な人間関係のもと日常生活が営めるようサービス向上に努めています。

今後とも、各事業部の取り組みについてタイムリーよく発信していきたいと思っております。



施設長 増川 一幸



## 心肺蘇生法に関する講習会

1月20日(月) 地域交流室にて、職員対象の心肺蘇生法に関する講習会を行いました。

3時間に渡る講習会でしたが、15名が受講しました。

まずはDVDを用いた講習の後に、AEDを用いた救命救急の実習へと入ります。先に座学で学んでいても、実習となると緊張してしまったり、声が小さくなってしまったりと、練習でさえ上手いかわないのに、現実的に目の前に救命措置の必要な方がいた時、冷静に対応出来るか…と改めて考えさせられました。何度も経験することが大切ですので、今後も機会を設けていこうと思っています。



講習修了者には、修了証が発行されます。ぜひ受講してみてくださいね。



## 認知症カフェははじめます。

第1回 4月14日(火)

令和2年4月より、和楽荘2階 地域交流室または研修室において、「認知症カフェ」をはじめます。

第1回は、4月14日(火)「認知症について こんな時はどうする? ~困った時の道しるべ~」をテーマに開催いたします。

※広島市認知症地域推進員 依輝巳先生をお招きして、

お話していただく予定です。(14:10~14:40)

参加を希望される方は、和楽荘通所介護事業部までお気軽にお問い合わせください。

○毎月 第2火曜日 14:00~15:30

○参加費 100円(お茶菓子付き)

【認知症カフェとは】

地域との和を広げ、誰もが日々、和み、楽しみ、笑って暮らしていけるよう、認知症の方とご家族、地域の皆様、専門職などが集い、安らぎのある空間で認知症について学びながら、交流を深めていく場所です。



# 特 養

12月25日のクリスマス会は、和楽荘最高齢「105歳」の山田芳美様より、「この年まで元気で居られてありがとうございます。皆さんも健康でいましょう。」との挨拶から始まりました。動くサンタ犬のおもちゃの、可愛い動きに皆さんもニコリ。

たくさんの笑い声中、童謡「雪」をみんなで歌いました。

和楽荘からのクリスマスプレゼントを皆様にお渡しし、写真撮影もしました。

今回100歳を迎えられた、花岡ナツエ様より「みんな元気で頑張りましょう」との挨拶で締めくくりです。

今年も皆さんと元気にクリスマスを迎え、本当に楽しく充実した時間を過ごせた事を私達職員一同、とても嬉しく思っています。来年も元気にクリスマス会をしましょう！



## クリスマス会

12月4日に、5階紫苑・東雲ユニットでパンケーキパーティーをしました。

パーティー当日はたくさんのご家族にご参加いただきました。入居者様はもちろん、ご家族も一緒にパンケーキ作りを楽しんでくださり、パーティーはとても楽しい雰囲気で行っていただきました。完成したパンケーキには、それぞれフルーツやクリーム等好きなものをトッピングして、1つの作品として楽しまれたり、ペロッと食べておかわりをされる入居者様もおられました。あっという間の時間で、「またパーティーしようね！」との嬉しい声を、参加された皆様からいただきました。本当にありがとうございました。

次回も楽しいパーティーを企画します！



## パンケーキパーティー



## 年忘れ会



## 玉入れ

4階山吹ユニットでは年末恒例の年忘れ会を行いました。

レクリエーションとして玉入れを行い、入居者様の投げる力などを考慮して、点数のカゴを設置し、野球ボールを投げ入れて点数を競い合いました。

皆さん真剣にカゴを狙って投げられ、ボールが入るたびに歓声が沸いていました。点数に合わせて、景品として金銀銅の写真立てをプレゼントさせていただき、その後はみんなでケーキを食べました。美味しいケーキに皆さんもニコニコ笑顔。

1年の締めくりに相応しい、楽しいイベントとなりました。



## 新年互例会

今年も、元旦に新年互例会を行いました。

去年までは羽根つき等を職員が入居者様の前で行って、お正月の雰囲気を楽しんでいただいていたのですが、今年は入居者様が参加できるようにと、大きな紙相撲を準備し、みんなで大勝負を行いました。皆様必死に土俵を叩いて熱中されていました。

今までとは違う新年互例会となり、思い出に残していただけただけかな？と思っています。紙相撲大会を終え、一つのフロアに集まり挨拶の後、それぞれのフロアに分かれて、お正月の料理を堪能しました。お酒を飲まれる方にはビールを準備させていただき、いつもより豪華な食事に、皆さん笑顔で召し上がられていました。

今年も皆様が良い年を過ごせることを、職員一同願っています。



## 紙相撲大会

## 特養だより「和楽日和」をお届けします。

令和2年1月より、特養だより「和楽日和」を、入居者様のご家族に向けて発行することとなりました。「和楽日和」は、毎月発行いたしますので、「和楽荘だより」よりも、さらに詳しく、特養でお過ごしの方の状況や、行事についてのご案内などを、皆様にお知らせ出来るようになりました。

「和楽荘だより」、デイサービスセンターの「いちごいちえ」、そして「和楽日和」の3つの広報誌と、ホームページ・ブログで和楽荘をより知っていただけたらと思っています。

**和楽日和** 第2号

春寒の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。世間では新型コロナウイルス感染症が世界的に発生しています。厚生労働省から施設への事務連絡によると「新型コロナウイルスについては、風邪やインフルエンザ同様に、まずはマスク着用を含む咳エチケットや手洗い、アルコール消毒等により、感染経路を断つことが重要」ということでした。

引き続き、和楽荘ではマスクの着用、手洗い、アルコール消毒を徹底して参ります。ご家族の皆様も来訪された際にはご協力よろしくお願ひします。

インフルエンザ等の発生状況によっては、面会を制限することがあります。その際には、お知らせしますので、ご協力よろしくお願ひします。

令和2年2月後半～3月の行事予定

- 2月13日(水) よろきおランチタイム
- 2月14日(木) バレンタインの夜会
- 2月17日(日) 専念寺御自願による抄話
- 2月21日(木) 加月の夜会
- 2月20日(木) 伴女性会による喫茶
- 2月24日(月) 職員による事例発表会
- 2月26日(水) 雑炊会

1月の生け花教室

# デイサービス 年忘れ会

## 「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う



12月26日、毎年恒例のデイサービスの年忘れ会を行いました。  
今回も大人気の神楽公演。演目は下河内神楽団の「滝夜叉姫」です。  
この神楽公演が1年の締めくくりの大切な行事となっており、神楽団の皆様にとっても、毎年和楽荘が「舞い納め」なんだそうです。

美しい衣装と、迫力のある舞いに、利用者様も釘付けです。鬼が舞台から客席へと迫って来る時は、演技とわかっていても、ドキッとしてしまいます。  
神楽を間近で見られるのも、和楽荘のデイサービスの楽しみの一つです。

デイサービスセンターの職員が鬼になり、デイサービス内を暴れています。

利用者様は新聞紙を丸めて作った豆を手に、暴れまわる鬼を退治します！！

豆まきをして無事新しい年を迎える事ができました。今年も元気で笑顔いっぱいの1年を過ごしましょう。



## ボランティア特集

今年度も、和楽荘のデイサービスには、たくさんのボランティアさんにご来荘いただき楽しい歌や踊りなどで、デイサービスセンターを盛り上げていただきました。  
感謝の気持ちを込めて、ご紹介させていただきたいと思います。



二喜会



青空すずめ&木村先生&ヒロシさん



木の实



恵比寿屋



樽井ショー



唄吉同好会



夢ふうせん



そよ風



大正琴



さくら会

ボランティアさんが和楽荘に来てくださる事を、利用者様はもちろんですが、私たち職員も、いつも楽しみにワクワクしながら待っています。

皆様、本当にありがとうございます！！

これからも、素晴らしい歌や踊り、演奏などを見せていただけたらと思います。よろしく願いいたします。



脳トレの答え  
Q.1:春 Q.2:花

平成31年度/令和元年度 お世話になったボランティアの皆様



- 中田 省三 様 (大正琴)
- さくら会 の皆様
- 樽井ショー の皆様
- そよ風 の皆様
- 瀬戸内ハイツひよとこ踊り同好会 の皆様
- 夢ふうせん の皆様
- AKR72 様 (サクソ)
- 梶川 純司 様 (篠笛)
- 川本 高虎 様 (津軽三味線)
- 尼田 成次 様 (ギター)
- 吉田 優子 様 (二胡)
- 安佐人バンド の皆様
- 唄吉同好会 の皆様



- 木の実 の皆様
- ムーンライトストーンズ の皆様
- 恵比寿屋 の皆様
- べっぴん座 の皆様
- 田仲 りょう子 様
- レモングラス の皆様
- 二喜会 の皆様
- 七のおと の皆様
- 歌声サロン の皆様
- 山口 笑伽 様
- すみれ会 の皆様
- 青空すずめ様 & 木村美子様 & ヒロシ様



「ナオキング調査団4チューバー」で和楽荘が紹介されました♪



令和2年2月2日(日)の午前8時25分より、テレビ新広島で放送されている「ナオキング調査団 4チューバー」に、和楽荘が紹介されました。内容は、「福祉・介護業界の緊急対応をチェック!」という事で、伊藤理事長の往診の様子や、和楽会の備蓄品など、和楽会の取り組みを紹介していただきました。放送の内容は、番組公式サイトよりYouTubeで見る事が出来ますので、ぜひご覧ください!!

【ナオキング調査団 4チューバー】公式サイト

<http://www.tss-tv.co.jp/web/naoking4/>



# 居宅介護センター

## 事例発表会への参加



昨年 11 月、西区の広島医師会館にて行われた、広島市内の介護支援専門員を対象にした事例発表会に、安佐南区代表として和楽荘の岩田知子が参加しました。

発表会は参考事例の紹介や実践報告を行う場になります。

今回は医療機関や障害福祉分野と連携して支援を行ったある女性の事例について、心を込めて聴衆に伝えています。

発表に際して、ご家族を始め多数の支援者のご協力をいただき、無事に終える事が出来ました。本当にありがとうございました。

事例を振り返り再検討する事で、次の利用者様に対してより良い支援を提供することが出来ます。

今後もこうした経験を重ね、より良い介護のお手伝いができるように頑張ります。



## 定例会について



居宅介護センターでは毎週水曜日に【定例会】を行っています。内容は担当ケースの検証や各種研修会の報告、看護師や福祉用具相談員といった外部の専門家を招いての勉強会などです。

時には地域にある他の居宅介護支援事業所に伺いアプローチが難しい事例についての検討会を行っています。本日は山口ケママネジャーによる「股関節の骨折治療に関する現状と治療器具」に関する勉強会。股関節の人工骨頭の交換時期は術後から概ね 20 年後だそうです。

最新の知識を元にご本人が家族様に適切なアドバイスができるよう、日々取り組みを続けています。



## 利用者・家族・居宅交流会の開催



12月4日 和楽荘 2階 地域交流室において、一昨年に続いて 2 回目となる交流会を開催しました。最初に本事業所の佐々木愛子による「看取り」の事例を紹介。次に「信愛会」医療介護センター管理者・訪問看護師の中家純子様による「看取りの現状と個別事例」についての講演となりました。

その後に参加者の意見表出や質疑応答を行いました。

今回は「在宅での看取り」をテーマに据え延命治療をどこまで望むのか、自分の最期をどこで迎えるかといった問題について話し合っていました。

やや重い内容でしたが、参加者の中には、自分の「エンディングノート」を抜き取り用意されている方や、『最期の目標は金を使いきって終わること』と前向きで明るい意見もたくさん聞かれました。

集計したアンケートにも交流会を継続してほしいとの声があり、今後行う予定です。



居宅介護センター和楽荘 専用TEL : 082-848-5221  
E-mail:warakusoukyotaku2016@yahoo.co.jp

# 訪問介護事業部



## ヘルパーさんのつれづれ日誌



ヘルパーは利用者様のお宅の食材を見て、メニューを決め、料理をしています。ヘルパーさんが作る美味しい料理をご紹介します！

- 本日のお品書き
- ・ピーマンの肉詰め
  - ・椎茸と大根の煮物
  - ・ポテトサラダ
  - ・酢の物
  - ・広島菜漬の炒め煮

今回は品数も一品ごとの量も少し多めです。毎日同じお宅へ伺えれば良いのですが、伺う日は利用者様ごとに決まっているので、今回は数日分に分けて召し上がっていただろう、メニューを考えてみました。どうぞ召し上がれ♪

## 「八坂神社」



皆さんは阿戸に「八坂神社」があるをご存知でしょうか。戸山郵便局前バス停から徒歩で約5分の場所にあるのですが、左の写真のように入口は道もなく、ただの野原のように見えますよね。でもこの道を進んだ先に立派な鳥居が見え、八坂神社があるのです。御祭神は「須佐之男命」雄々しい神様が鎮座する、知る人ぞ知る神社です。

## 春の便り

2月に入って桜ヶ峠の入り口で、桜の蕾が膨らんでいるを見つけました。今年の春は少し早くやってくるのかもしれないね。



### 編集後記

和楽荘だよりも、今号で50号となりました。50号の発行にあたり、昔の和楽荘だよりを読み返してみました。

赤い屋根の平屋建ての和楽荘。各号それぞれ、その時に入居されていた入居者様や、働いていた職員の写真や記事を見て、改めて和楽荘の歴史を感じました。

和楽荘だよりも形を変えてまいりましたが、基本にあるのは「和楽荘を知っていただきたい」という想いです。

和楽荘の「現在（今）」を出来る限りわかりやすく、お伝え出来ればと思っています。

これからも、皆様楽しんでいただける誌面作りを心がけてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## 広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター



### 認知症サポーター養成講座

令和元年12月6日に、伴東小学校で認知症サポーター養成講座を開催しました。伴東小学校では毎年6年生を対象に、参観日に認知症サポーター養成講座を開催しています。この講座では、認知症について正しく知り、温かく見守り支える応援者（認知症サポーター）を養成しています。

今後、地域で暮らす認知症の方が増えていく中で、小学生の子どもたちが「僕たち、私たちにできることは何かなあ？」と考えるきっかけになればと思います。

### 漢字脳トレ □に入る漢字は何でしょう??

Q.1

菊  
↑  
□  
↓  
雨

風 ← □ → 巻

Q.2

見  
↑  
□  
↓  
壇

札 ← □ → 嫁

答えは和楽荘だよりのどこかにあります♪

和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください

個人情報の取り扱いについて…個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております